

## NEWS RELEASE

2015-19

2016. 3. 30

“梅田”に新登場！訪日外国人向け多言語デジタルサイネージ

# Umeda で海外からのお客様をスムーズにご案内！

阪急電鉄では、阪急梅田駅周辺の4ヵ所において、訪日外国人の方々に向けた多言語デジタルサイネージ『Umeda i (ウメダ アイ)』を使った情報サービスを3月31日より開始します。

このデジタルサイネージ『Umeda i』は、梅田エリアに集積するオフィス・商業施設・ホテルなどの計79施設の情報が、5言語（日本語・英語・韓国語・中国語（繁体語・簡体語））で登録されています。訪日外国人の方々にも画面をタッチして操作していただくことで、現在地付近から各施設への経路を表示し、スムーズにご案内します。なお、『Umeda i』は、国土交通省の補助事業である2015年度「国際的ビジネス環境等改善・シティセールス支援事業」を活用。梅田エリアのビジネス環境整備の一環として実施したものです。



イメージ 「JR 高架下通路 壁面」に設置のデジタルサイネージ【65インチ（下段）、42インチ（上段）】

### ■ 名称について

ウメダ アイ

Umeda 

ロゴマークは、梅田が様々な人のスタートであり、ゴールであり、中心（目印）であってほしいという思いを、フラッグで表現しました。

※Umeda iの「i」は、「**i**nternational（国際拠点）」・「**i**ncubation（ビジネスインキュベーション拠点）」・「**i**nbound（インバウンド拠点）」・「**i**nformation（情報発信拠点）」・「**i**nteresting（みんなの関心が集まる街）」梅田を意味しています。

## ■ 設置場所

阪急梅田駅周辺にデジタルサイネージを4カ所設置

- ① J R高架下通路 壁面 (65インチ 1面、42インチ 1面)
- ② 阪急ツーリストセンター 大阪・梅田前 (65インチ 1面、42インチ 1面)
- ③ BIGMAN前 (50インチ 2面)
- ④ 阪急三番街 B1階インフォメーション横 (50インチ 1面)

## ■ デジタルサイネージ画面展開の一例

例えば・・・日本語でオフィスビル「アプローズタワー」までの経路を検索したい場合



1. トップ画面にある“言語切替”をタッチして、日本語を選択します。

2. 画面右に表示される“施設の一覧表示”をタッチしてオフィスビルを選択します。



3. 画面右にあるオフィスビルから、目的地であるアプローズタワーを選択します。



4. 現在地付近から、アプローズタワーまでの経路が案内表示されます。

※ 画面右上には、目的地の写真と、距離やおおよその時間が表示されます。

以上

【ニュースリリース配布先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ